

# アジア・スマート ロジスティクスファンド

## 【運用報告書(全体版)】

(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

第 **2** 期  
決算日 2020年4月20日

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2018年4月26日から2028年4月20日まで
運用方針	日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の株式
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>■日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業の株式に投資します。</li><li>■実質的な運用は、アジアのリサーチ力に強みのある、スミトモ ミツイ DSアセットマネジメント(ホンコン)リミテッドが行います。</li><li>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li></ul>
組入制限	<ul style="list-style-type: none"><li>■株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>
分配方針	<ul style="list-style-type: none"><li>■年1回(原則として毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。</li><li>■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みまず)等の範囲内とします。</li><li>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</li></ul> <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 **三井住友DSアセットマネジメント**

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間:午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## アジア・スマートロジスティクスファンド

### ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株式組 入率	投証 比	資 券	信 組	託 入 率	純 資 産
		税 分	込 金	騰 落 率						
(設定日) 2018年4月26日	円 10,000	円 -	円 -	% -	% -	% -	% -	% -	百万円 1,836	
1期(2019年4月22日)	10,138		0	1.4	82.2		11.4		3,187	
2期(2020年4月20日)	9,212		0	△9.1	81.7		13.9		1,688	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額			株 式 組 入 率	投 証 比	資 券	信 組	託 入 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期首) 2019年4月22日	円 10,138			% -	% 82.2			% 11.4	
4月末	10,042		△ 0.9		81.9			11.6	
5月末	9,294		△ 8.3		84.4			12.4	
6月末	9,855		△ 2.8		83.6			13.2	
7月末	9,858		△ 2.8		82.4			14.0	
8月末	9,292		△ 8.3		81.9			14.5	
9月末	9,618		△ 5.1		80.8			15.2	
10月末	10,217		0.8		81.7			15.5	
11月末	10,249		1.1		79.2			16.4	
12月末	10,547		4.0		80.6			12.7	
2020年1月末	10,284		1.4		80.4			13.8	
2月末	10,214		0.7		82.2			13.6	
3月末	8,464		△16.5		81.2			13.4	
(期末) 2020年4月20日	9,212		△ 9.1		81.7			13.9	

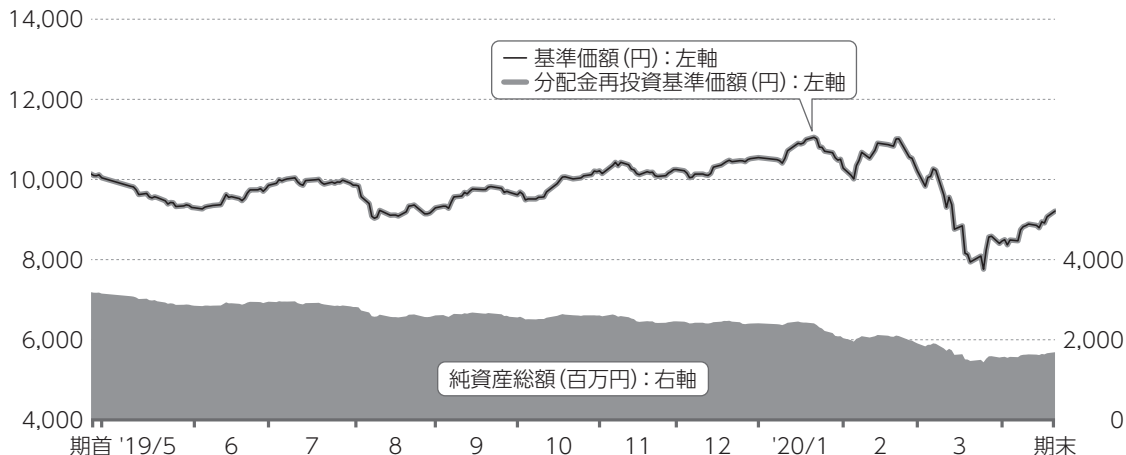
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,138円
期末	9,212円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	-9.1% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

### 基準価額の主な変動要因(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

当ファンドは、日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のスマートロジスティクス関連企業<sup>\*</sup>に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

<sup>\*</sup>スマートロジスティクス関連企業とは、ロジスティクス(物流)のほか、eコマース(電子商取引)、自動化等に関連する企業を含めて、ロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業をいいます。

### 下落要因

- 1月中旬から3月中旬にかけて、中国から発生した新型コロナウイルスの感染が世界各地に広がり、感染拡大への不安に加え、その対策による世界経済の悪化により、アジア・オセアニア株式市場が大きく下落したこと
- 期を通じて、アジア・オセアニア通貨が対円で下落したこと

投資環境について(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

当期のアジア・オセアニア株式市場は、大きく下落しました。為替市場は、アジア・オセアニア通貨安・円高となりました。

### アジア・オセアニア株式市場

アジア・オセアニア株式市場は、5月初めに米トランプ大統領が中国製品への関税引き上げを表明したことで下落したものの、その後は米中協議の動向と欧米の金融緩和などの綱引きとなり、11月下旬まで概ねレンジでのみみ合い推移となりました。

12月上旬以降は、米中の貿易交渉で第一段階の合意に達したことや、金融緩和策の継続により景気見通しが改善したことなどを受け、アジア・オセアニア株式市場は上昇しました。

しかし、1月に中国の武漢で新型コロナウイルスが発生し、株価は下落に転じました。その後、2月、3月と中国から韓国や欧米諸国へ感染が拡大し、感染拡大に対する不安(生命に対する不安)に加え、感染拡大抑制策による世界経済悪化への不安により、世界的に株式市場は大幅に下落しました。その後、中国で感染拡大が抑えられたことや、世界各地・各国で強力な金融・財政政策が発表されたことで、3月下旬から期末にかけて、アジア・オセアニア株式市場は上昇しました。

当期の市場の動きをMSCIオールカン  
トリー・アジア・パシフィックインデックス

(除く日本、配当込み、米ドルベース)で見ると、11.1%下落しました。

### 為替市場

アジア・オセアニアの各通貨は、対円で下落しました。

米ドル・円相場は、5月から8月にかけて米中関係や米国経済の悪化に対する警戒感が高まる中、米国金利の低下などを受けて米ドル安・円高が進みました。9月以降は米中貿易摩擦の緩和などを背景に、米ドルが上昇しました。中国からアジアに新型コロナウイルスの感染拡大が懸念された2020年2月には、一時112円水準まで米ドル高・円安となりました。しかしながら、その後、欧米での感染拡大が急速に進み、米ドル・円相場は乱高下する展開となりました。通期では米ドル安・円高となりました。この間、下落幅に違いはあるものの、すべてのアジア・オセアニア通貨は対円で下落しました。

当期のオーストラリアドル・円は、期首80円05銭から期末68円48銭と11円57銭のオーストラリアドル安・円高となり、香港ドル・円は、期首14円27銭から期末13円92銭と0円35銭の香港ドル安・円高となりま

した。

ポートフォリオについて(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

●組入比率

株式組入比率(投資信託証券を含む)は期を通じて高位を維持し、期末の組入比率は95.6%としました。

●業種配分

銘柄選択では、海運、陸運や宅配などの輸送関連銘柄、物流などの効率化を図るソフトウェア・サービス企業やテクノロジー銘柄、金融などに分散投資しました。

●個別銘柄

期中の主な売買としては、今後更にデータセンター需要が高まると判断し、中国の北京光環新網科技とオーストラリアのネクストディーシーのデータセンター関連銘柄を組み入れ、また業績好調な中国のフードデリバリー大手の美团点评などを購入しました。一方、中国やアセアンの空港運営企業を売却したほか、インドのIT企業なども売却しました。

ベンチマークとの差異について(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第2期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	241

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

新型コロナウイルスの感染拡大を食い止めるための措置によって、世界経済が短期的に急減速することは不可避な状況にあり、グローバルな経済活動が正常化するには時間を要すると考えられます。

アジア・オセアニア株式市場も当面は値動きの荒い動きが続くと思われませんが、新規感染者のピークアウトの確認や経済活動の再開などを待って、底値を切り上げる展開を予想します。当ファンドでは、物流量の増加だ

けではなく、ロジスティクスの仕組みの構造変化にも着目し、その中で中長期的に高い利益成長が期待される企業を選別し、投資します。

銘柄選定においては、スマートロジスティクス関連企業の中から、競争力、財務健全性、優れたコーポレート・ガバナンス(企業統治)を備えた銘柄を厳選します。

(2020年4月24日現在)

## 3 お知らせ

### 約款変更について

運用の委託先であるスミトモ ミツイ アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドがダイワ・エス・ビー・インベストメンツ(香港)・リミテッドと合併し、合併新会社がスミトモ ミツイ DS アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドと名称を変更することに伴い、所要の変更を行いました。  
(適用日：2019年10月1日)

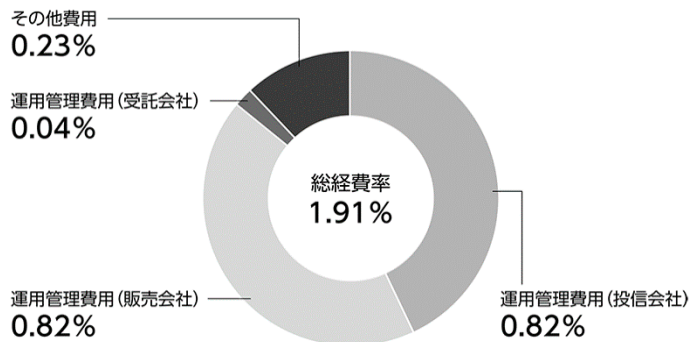
■ 1万口当たりの費用明細 (2019年4月23日から2020年4月20日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	166円 ( 81 ) ( 81 ) ( 4 )	1.685% (0.820) (0.820) (0.044)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	29 ( 27 ) ( 2 )	0.294 (0.273) (0.021)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	14 ( 13 ) ( 0 )	0.139 (0.137) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	23 ( 10 ) ( 1 ) ( 13 )	0.233 (0.098) (0.006) (0.129)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	232	2.351	

期中の平均基準価額は9,827円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。  
※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。  
※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.91%です。



アジア・スマートロジスティクスファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2019年4月23日から2020年4月20日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 794	千米ドル 1,655	百株 932	千米ドル 1,779
	オーストラリア	360	千オーストラリアドル 270	—	千オーストラリアドル —
	ニュージーランド	—	千ニュージーランドドル —	1,627	千ニュージーランドドル 1,491
	香 港	28,075	千香港ドル 18,767	26,721	千香港ドル 33,243
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	2,564	千シンガポールドル 1,361
	マレーシア	580	千マレーシアリングギット 400	2,600	千マレーシアリングギット 1,419
	タイ	—	千タイバーツ —	33,500	千タイバーツ 37,258
	フィリピン	116	千フィリピンペソ 11,014	13,689	千フィリピンペソ 100,150
	インドネシア	6,157	千インドネシアルピア 3,515,384	6,157	千インドネシアルピア 1,969,008
	韓 国	153	千韓国ウォン 723,195	911	千韓国ウォン 1,543,455
	台 湾	2,310	千新台幣ドル 20,713	1,910	千新台幣ドル 40,877
	イ ン ド	118 ( 640)	千インドルピー 15,728 ( 17,642)	1,952 ( 320)	千インドルピー 107,186 ( 17,642)
	中 国 ( オ フ シ ョ ア )	1,215	千中国元(オフショア) 4,857	565	千中国元(オフショア) 3,076

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※ ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## アジア・スマートロジスティクスファンド

### (2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外	オーストラリア	口	千オーストラリアドル	口	千オーストラリアドル
	TRANSURBAN GROUP	—	—	10,051	157
	GOODMAN GROUP	—	—	19,691	294
	SYDNEY AIRPORT	—	—	171,556	1,517
	小 計	—	—	201,298	1,969
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	156,000	263	—	—
	KEPPEL DC REIT RTS	—	—	87,885	22
	KEPPEL DC REIT	—	—	377,800	851
	KEPPEL DC REIT-NEW	87,885	172	—	—
	KEPPEL DC REIT RTS (NEW)	—	—	—	—
	小 計	243,885 ( 87,885)	436 ( —)	465,685	874

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,521,106千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,040,284千円
(c) 売買高比率 ( a ) / ( b )	1.23

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年4月23日から2020年4月20日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年4月23日から2020年4月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## アジア・スマートロジスティクスファンド

### ■ 組入れ資産の明細 (2020年4月20日現在)

#### (1) 外国株式

銘柄	株数	金額	期末		業種等	
			株数	金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	53	43	900	97,192	小売	
GDS HOLDINGS LTD-ADR	—	80	472	50,924	ソフトウェア・サービス	
INFOSYS LTD-SP-ADR	614	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SEA LTD-ADR	—	39	206	22,309	メディア・娯楽	
21VIANET GROUP INC-ADR	—	300	462	49,877	ソフトウェア・サービス	
ZTO EXPRESS CAYMAN INC-ADR	135	202	581	62,744	運輸	
小計	株数・金額	802	664	2,623	283,047	
	銘柄数<比率>	3	5	—	<16.8%>	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル			
NEXTDC LTD	—	360	317	21,768	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	—	360	317	21,768	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.3%>	
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル			
AUCKLAND INTL AIRPORT LTD	1,627	—	—	—	運輸	
小計	株数・金額	1,627	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(香港)			千香港ドル			
HONG KONG TELEVISION NETWORK LIMITED	—	2,400	1,144	15,935	小売	
CHINA MOBILE LTD	—	220	1,326	18,466	電気通信サービス	
SUNEVISION HOLDINGS	12,550	13,000	6,890	95,908	ソフトウェア・サービス	
TRAVELSKY TECHNOLOGY LTD-H	3,420	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
KINGDEE INTERNATIONAL SOFTWARE GROUP	3,010	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
YUEXIU TRANSPORT INFRASTRUCTURE LTD	7,460	—	—	—	運輸	
CHINA TELECOM CORP LTD	580	—	—	—	電気通信サービス	
SINOTRANS LIMITED	—	10,500	1,921	26,747	運輸	
SHENZHEN EXPRESSWAY CO-H	—	1,500	1,219	16,975	運輸	
PACIFIC BASIN SHIPPING LIMITED	19,080	19,080	1,984	27,621	運輸	
AIR CHINA/HONG KONG	—	2,120	1,119	15,581	運輸	
KINGBOARD LAMINATES HOLDING LTD	—	1,760	1,298	18,080	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LTD	455	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHINA RAILWAYS CONSTRUCTION CORP-H	—	2,200	1,892	26,336	資本財	
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS COMPANY LTD	8,380	6,050	4,404	61,309	運輸	
MEITUAN DIANPING-CLASS B	—	135	1,350	18,792	小売	
KERRY LOGISTICS NETWORK LTD	2,260	—	—	—	運輸	
TENCENT HOLDINGS LIMITED	144	100	4,096	57,016	メディア・娯楽	
BOC AVIATION LTD	372	—	—	—	資本財	
小計	株数・金額	57,711	59,065	28,647	398,771	
	銘柄数<比率>	11	12	—	<23.6%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
SINGAPORE TECHNOLOGIES ENG	2,063	1,363	457	34,723	資本財	
SATS LTD	1,671	—	—	—	運輸	
VENTURE CORP LTD	493	300	478	36,279	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額	4,227	1,663	936	71,003	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<4.2%>	

## アジア・スマートロジスティクスファンド

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		期末		業種等
			株数	金額	評価額	評価額	
			株数	金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(マレーシア)</b>							
MALAYSIA AIRPORTS HDGS BHD	2,020	—	—	—	千マレーシアリンギット	—	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,020 1	—	—	—	—	<—%>
<b>(タイ)</b>							
AIRPORTS OF THAILAND PCL -NVDR	4,140	—	—	—	千タイバート	—	運輸
NAMYONG TERMINAL PCL-NVDR	29,360	—	—	—	—	—	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	33,500 2	—	—	—	—	<—%>
<b>(フィリピン)</b>							
AYALA LAND INC	9,655	—	—	—	千フィリピンペソ	—	不動産
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	3,743	—	—	—	—	—	運輸
SM INVESTMENTS CORP	174	—	—	—	—	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,572 3	—	—	—	—	<—%>
<b>(韓国)</b>							
HYNIX SEMICONDUCTOR INC	53	—	—	—	千韓国ウォン	—	半導体・半導体製造装置
SAMSUNG SDI CO LTD	22	22	638,895	56,669	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRO-MECHANICS CO LTD	34	50	570,000	50,559	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	194	144	742,164	65,830	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GLOVIS CO LTD	—	18	188,100	16,684	—	—	運輸
MACQUARIE KOREA INFRASTRUCTURE FUND	808	—	—	—	—	—	各種金融
SEOJIN SYSTEM CO LTD	—	120	340,271	30,182	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,113 5	355 5	2,479,430 219,925	—	—	<13.0%>
<b>(台湾)</b>							
UNIMICRON TECHNOLOGY CORP	—	1,500	5,715	20,516	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRIPOD TECHNOLOGY CORP	1,990	1,030	10,609	38,086	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ITEC CORP	—	750	10,725	38,502	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	960	700	21,455	77,023	—	—	半導体・半導体製造装置
WIWYNN CORP	—	60	3,978	14,281	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LAND MARK OPTOELECTRONICS	640	530	13,674	49,089	—	—	半導体・半導体製造装置
GLOBALWAFERS CO LTD	580	—	—	—	—	—	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,170 4	4,570 6	66,156 237,500	—	—	<14.1%>
<b>(インド)</b>							
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	400	—	—	—	千インドルピー	—	自動車・自動車部品
HCL TECHNOLOGIES LTD	420	—	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LARSEN & TOUBRO LTD	330	326	30,412	43,185	—	—	資本財
ADANI PORTS AND SPECIAL ECON	1,290	600	16,089	22,846	—	—	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,440 4	926 2	46,501 66,032	—	—	<3.9%>
<b>(中国(オフショア))</b>							
BEIJING SINNET TECHNOLOGY-A	—	650	1,629	24,834	千中国元(オフショア)	—	ソフトウェア・サービス
MIDEA GROUP CO LTD-A	736	736	3,686	56,184	—	—	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	736 1	1,386 2	5,316 81,018	—	—	<4.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	121,919 38	68,989 35	1,379,066 <81.7%>	—	—	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## アジア・スマートロジスティクスファンド

### (2) 外国投資信託証券

銘柄	柄	期首(前期末)		期 末		組入比率
		口 数	口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)		口	口	千オーストラリアドル	千円	%
TRANSURBAN GROUP		49,551	39,500	520	35,651	2.1
GOODMAN GROUP		103,891	84,200	1,155	79,109	4.7
SYDNEY AIRPORT		171,556	—	—	—	—
小 計	口 数・金 額	324,998	123,700	1,675	114,761	
	銘柄 数<比率>	3	2	—	<6.8%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
MAPLE TREE LOGISTICS TRUST		—	156,000	273	20,698	1.2
KEPPEL DC REIT		837,000	547,085	1,313	99,551	5.9
小 計	口 数・金 額	837,000	703,085	1,586	120,250	
	銘柄 数<比率>	1	2	—	<7.1%>	
合 計	口 数・金 額	1,161,998	826,785	—	235,011	
	銘柄 数<比率>	4	4	—	<13.9%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### ■ 投資信託財産の構成

(2020年4月20日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,379,066	% 80.7
投 資 証 券	235,011	13.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,150	5.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,708,227	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産(1,667,039千円)の投資信託財産総額(1,708,227千円)に対する比率は97.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=107.89円、1オーストラリアドル=68.48円、1香港ドル=13.92円、1シンガポールドル=75.82円、100韓国ウォン=8.87円、1新台幣ドル=3.59円、1インドルピー=1.42円、1中国元(オフショア)=15.24円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年4月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,708,227,556円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	74,157,011
株 式 ( 評 価 額 )	1,379,066,813
投 資 証 券 ( 評 価 額 )	235,011,935
未 収 入 金	17,641,788
未 収 配 当 金	2,350,008
差 入 委 託 証 拠 金	1
(B) 負 債	19,450,858
未 払 解 約 金	1,304,268
未 払 信 託 報 酬	18,073,760
そ の 他 未 払 費 用	72,830
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	1,688,776,698
元 本	1,833,259,050
次 期 繰 越 損 益 金	△ 144,482,352
(D) 受 益 権 総 口 数	1,833,259,050口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	9,212円

※当期における期首元本額3,143,724,537円、期中追加設定元本額63,855,925円、期中一部解約元本額1,374,321,412円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年4月23日 至2020年4月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	59,406,252円
受 取 配 当 金	57,279,103
受 取 利 息	29,147
支 払 利 息	2,098,002
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△182,054,390
売 買 益	316,839,383
売 買 損	△498,893,773
(C) 信 託 報 酬 等	△ 46,928,596
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	△169,576,734
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	25,900,378
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 805,996
( 配 当 等 相 当 額 )	( 5,852,706)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 6,658,702)
(G) 計 ( D + E + F )	△144,482,352
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 ( G + H )	△144,482,352
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 805,996
( 配 当 等 相 当 額 )	( 5,852,706)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 6,658,702)
分 配 準 備 積 立 金	38,378,034
繰 越 損 益 金	△182,054,390

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドの運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用は12,832,616円(消費税等相当額を含む)です。(2019年4月23日～2020年4月20日、当社計算値)

※期末における、費用控除後の配当等収益(12,477,656円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(5,852,706円)および分配準備積立金(25,900,378円)より分配可能額は44,230,740円(1万口当たり241円)ですが、分配は行っておりません。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	- 円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。